

BETHEL 2011年4月号 (第93号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

野の花、空の鳥を見なさい

早春一月、アメリカの教会を巡礼する機会があり、滞在先のロスで、思いがけないことだったので一足早く「お花見」の光景に遭遇しました。お花見といえば桜であり、日本の春には欠かせませんが、こんな所でこんな時期に目にするとはいけません。世界は広いな、と感じる一コマです。閑静な住宅街の街路樹が満開に咲き誇っている様子は桜そっくりですが、よく見ると桜のようにほんのり色はついておらず、真っ白で清楚可憐な印象です。現地の方に尋ねると「豆梨」という花だと教えてくれました。(帰国後調べてみましたら、日本の環境省では絶滅危惧種に指定されており、国内では「生きている化石」だそうです。)



ロスの豆梨

日本のように酒盛りや宴会という感じではありませんが、リスや鳥たちも集う陽光の中、人々はランチを持ち寄りたりして、思い思いにその美しさ、その時を楽しんでいました。

桜でお花見の日本では、四月は卯月と呼ばれ、「う」は「産」や「初」を指すことから、新しい始まりを意味します。春の嵐こそあれ、その風は優しく、人が生命を感じるときなのでしょう。そして、生命を感じることは、その創造主を感じることであります。古代からの人々の雄大な世界観や死生観をも、あらめて想います。

今年も病院のチャペルのベランダには一斉に水仙が咲き、まもなくチューリップの花も開くことでしょう。そして、病院前の桜はいつごろでしょうか。そんな中「野の花を見よ」という聖書の言葉は、まことに四月にふさわしい御言葉のように思います。「野の花を見よ」と語りかけられて、自分の目をふと野の花に向け、私たちの命をも含めた創造主の業に想いを馳せる・・・そのたびに今まで覆っていた暗雲が晴れて、陽光が射すような心持ちを与えられるときがあります。世界各地で続くさまざまな天災、いまだ先行きの見えない政治や経済の混迷、そして私たち個人の生活さえもそのような中だからこそ、時にゆったりとした流れの中で、生命やその造り手を感じつつ、野の花を見て歩みを進めたいと願います。花鳥風月・・・野の花、鳥たち、風も雲も空も・・・私たちの狭まった心、いのちを少し雄大に、豊かにしてくれます。(チャプレン 村井仁)

【追記】上記出稿後3月11日、東日本大震災が発生しました。16年前神戸・東灘にて被災し、お向いさんは圧死、私も家に住めなくなり、寝食なく瓦礫の闇の中で余震の恐れと寒さに震えた日々、「今日も夜が来る」のはとてつもない恐怖でした。明日が見えない中「朝、太陽が昇る」という当たり前のことがどんなにかありがたいことに思えたか、つい最近のように思い起こします。今、痛みと嘆きの中にあるすべての命に平安と慰め、そこから生まれる希望があることを祈ります。けっして、一人ではないのです。



嚥下チームの活動について

摂食・嚥下障害は、発生頻度の高い障害です。成人の摂食・嚥下障害の原因には、脳血管障害・脳腫瘍などの脳損傷、パーキンソン病・ALSなどの疾患、口腔・咽頭や消化器系の腫瘍・手術など急性期から維持期まで多くの疾患があげられます。

特に70歳代以上の高齢者では、咽頭粘膜の萎縮や舌骨・喉頭位置の下降などにより、摂食・嚥下障害が起こりやすくなっています。大腿骨頸部骨折など通常なら摂食・嚥下器官と関係が薄い疾患においても、摂食・嚥下障害を合併する患者様が多くいらっしゃいます。

当院では、摂食・嚥下障害を抱えている患者様が、嚥下機能を正しく診断・アセスメントされ、摂食機能の改善が図られるよう、システムを構築し、機能させていく事を目的に、嚥下チームを設置しています。下記の7項目の役割を担って嚥下チームは活動しています。

- (1) 適切かつ質の高い評価と摂食・嚥下訓練の提供 (当院での共通のプログラム)
- (2) 摂食・嚥下障害の早期発見
- (3) 摂食・嚥下訓練の早期開始
- (4) 摂食・嚥下障害による合併症 (誤嚥性肺炎等) の抑制
- (5) 摂食・嚥下に関する知識の普及及び情報の提供
- (6) 各職種の役割分担とその調整
- (7) プラン実施内容のチェック

(食事内容・介助方法などその後の対応が迅速かつ統一されているか)



また、嚥下チームは多職種で構成されています。



- ① 医師
- ② 言語聴覚士・理学療法士・作業療法士
- ③ 看護師
- ④ 介護士
- ⑤ 管理栄養士
- ⑥ その他 (放射線技師・薬剤師・社会福祉士)



院内での誤嚥性肺炎発症率の低下や可能な限り口から食べて頂くことを目的に、2010年8月より、嚥下チームで作成した嚥下プログラムの運用が開始されました。嚥下プログラムの具体的な取り組みについては、次号のベテル通信で紹介します。

外来からのお知らせ

◎外来担当医一覧表 (2011年4月1日～) 受付時間：午前8時30分～12時

	月	火	水	木	金
内科	西久保	大西	奥田	三好賢一	大西
	加藤	西川(隔週)	三好浩輔	加藤	
漢方外来(午後)	大西				
整形外科	益田		益田		益田
外科		竹内		山本	
脳神経外科		森(予約制)			
精神神経科 心療内科			豊田 (隔週)		
ホスピス外来	担当医：森・中橋・佐々木・西久保(予約制)				



※医師の都合により、休診の場合があります。

※休診日：土・日曜日、祝日、8月15日、年末年始

◎4月の休診(3月22日現在)

4月22日(金) 内科 大西 哲史 医師

◎4月精神科・神経科外来診療日のお知らせ(豊田 泰孝 医師)

4月6日(水)、4月20日(水)

新人紹介

はまだ ひろあき
濱田 裕朗 さん



配属部署：リハビリテーション課

職 種：理学療法士

出 身 地：松前

星 座：牡牛座

趣 味：スノーボード(今年初めて岐阜県の方
で行きました)、フットサル(月に2～
3回しています)、野球(最近はあまりし
ていませんが、たまに…)、旅行など

好きな物：お寿司、焼肉、甘い物

尊敬する人：心の広い人

好きな言葉：“笑”

抱負(一言)：早く仕事に慣れていきたいと思
います。よろしく願い致します。

ブルーハーブさん

3月14日(月)

4階チャペルにて



20年以上大正琴を習われていたという、ブルーハーブの皆さんが
素敵な音色をベテルに届けて下さいました。衣裳も素敵でした(笑)
♪どこかで逢え ♪瀬戸の花嫁 ♪恋の季節 ♪懐メロヒットパレード
♪いつでも夢を ♪明日があるさ ♪今日の日はさようなら

ベテル旬会

看護師の

行く方へ目が

(曼珠沙華
千田尾元子)

雛飾る

我が想ひ出の

(幼き日
谷 節子)

目がさめて

ミサ曲きくや

(春の朝
猪野 蒔平)

ウグイスの

声聞こえて

(まほろしか
門田 節子)

咲きほころ

希望抱くや

(桜花
山下早知子)

傘開く

姿に似たり

(しだれ梅
樋口 宏)



◎ 投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
※『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。